

## 「ソフトウェア・シンポジウム 2021」開催要領

### 1. 開催目的（趣旨）

ソフトウェア技術に関わるさまざまな人びと（技術者、研究者、教育者、学生、etc.）が、自らの経験にもとづいて得られた技術や経験あるいは知識を交流する貴重な場として、これまで四半世紀以上にわたって開催されてきました。

41回目のシンポジウムは、この数年間で試みてきた新しい取り組み（チュートリアルや Future Presentationなど）をさらに発展させたものになりたいと考えています。このほか、SS2020に引き続き論文発表や事例報告と、ワーキング・グループで議論を行います。

2. 開催日：令和3年6月2日（水）－ 6月4日（金）

3. 開催場所：大分県・大分市

J:COM ホルトホール大分 (<http://www.horutohall-oita.jp>)

4. 開催方法：現地参加とオンライン参加のハイブリッド

5. 主催：ソフトウェア技術者協会

協賛（予定）：

アジャイルプロセス協議会、オープンソースソフトウェア協会、組込みシステム技術協会、組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会、情報サービス産業協会、情報処理学会、ソフトウェア・メンテナンス研究会、ソフトウェアテスト技術振興協会、電子情報通信学会、TOPPERSプロジェクト、日本SPIコンソーシアム、日本科学技術連盟、日本ソフトウェア科学会、日本ファンクションポイントユーザ会、派生開発推進協議会、PMI日本支部

後援（予定）：情報処理推進機構

6. 参加費（予定）：会員：15千円、一般：25千円、地元：7千円、学生：2千円

7. 想定参加者層：IT技術者、ソフトウェア開発や保守部門の開発者・管理者、研究者、学生

8. プログラム（予定）：

6月2日（水）	13:00-14:30	オープニング基調講演
	14:30-18:30	フォーラム（2トラック）
	18:30-20:30	情報交換会
6月3日（木）	9:00-12:00	論文発表、Future presentation
	13:30-17:00	ワーキング・グループ
6月4日（金）	9:00-12:00	ワーキング・グループ
	13:00-14:00	全体セッション（SS2021を振り返る）
	14:10-15:30	クロージング基調講演

9. 体制

実行委員長 吉田 和幸（大分大学）

プログラム委員長：梅田 政信（九州工業大学）、小田 朋宏（SRA）、日下部 茂（長崎県立大学）

10. スケジュール

論文等募集 12月10日（木）－ 3月15日（月）

参加者募集（予定） 4月1日（木）－ 6月5日（土）